

# カイガラキラーST

## 散布について

①散布量は噴霧圧力（手元圧力）と散布速度の関係で10a当たり（反当）の量が決まりますので下記の散布量換算表で確認してから作業を行って下さい。

また、ご使用時には動力噴霧機等の性能をご確認下さい（表1参照）。

（表1）

カイガラキラーST（R3000、半条型）をご使用時の必要条件

商品名称	カイガラキラーST R3000	カイガラキラーST 半条型
動噴必要吸水量	28ℓ/分以上	17ℓ/分以上
動噴必要元圧力	3.0MPa以上	2.5MPa以上
ノズル必要圧力	0.7MPa以上	0.7MPa以上
ホース長さ	φ10またはφ11.5×100m以下	φ8.5×100m以下

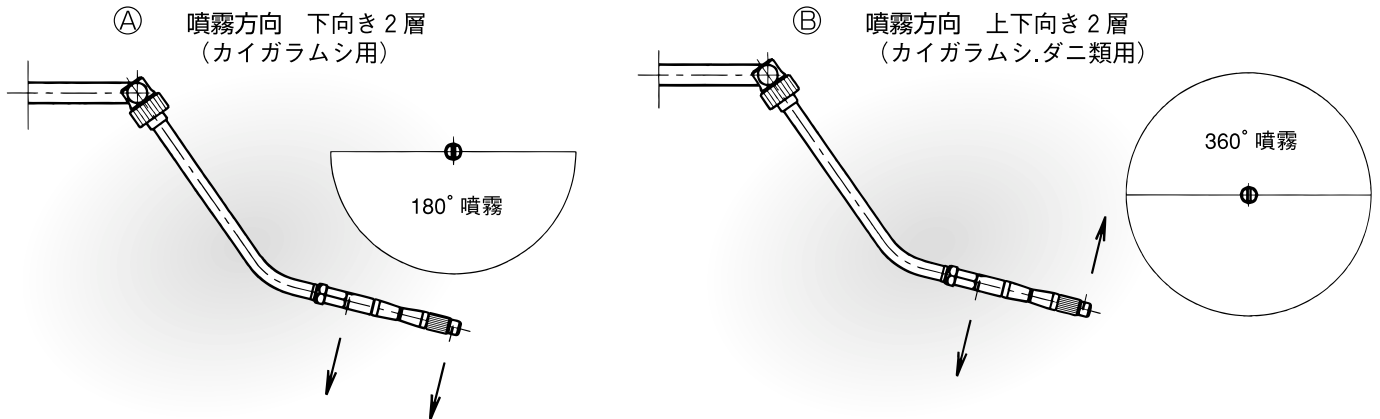
カイガラキラーST R3000散布量換算表

圧力 (MPa)	噴出量 (ℓ/分)	散布速度			
		反当400ℓ時	反当500ℓ時	反当600ℓ時	反当700ℓ時
0.70	22.6	0.52m/秒	0.42m/秒	0.35m/秒	0.30m/秒
0.85	24.9	0.57m/秒	0.46m/秒	0.39m/秒	0.33m/秒
1.00	27.0	0.62m/秒	0.50m/秒	0.42m/秒	0.36m/秒

カイガラキラーST 半条型散布量換算表

圧力 (MPa)	噴出量 (ℓ/分)	散布速度			
		反当400ℓ時	反当500ℓ時	反当600ℓ時	反当700ℓ時
0.70	13.6	0.63m/秒	0.50m/秒	0.42m/秒	0.36m/秒
0.85	14.9	0.69m/秒	0.55m/秒	0.46m/秒	0.40m/秒
1.00	16.2	0.75m/秒	0.60m/秒	0.50m/秒	0.43m/秒

②ノズルの噴霧方向を確認して下さい。ノズルの噴霧方向はノズル部分を回して方向を決めます。噴霧方向は下記の図を参考にして下さい。また、ダニ類の防除の場合はノズルを上向きにし（図㊸）、飛散防止カバーを付けて下さい。



③半畝（半条）もしくは1畝（1条）ずつ散布を行う為、茶園葉層内に噴霧枝管及びノズル部を挿入し、茶園形状に沿って噴霧しながら移動します。その場合、手元側の補強パイプと茶園の条間が平行になるよう、又、アルミ柄4号と茶園は水平になるようにして移動させて下さい。また葉層の状況や移動による無理な負荷が枝管に加わらないよう噴霧して下さい。

## 作業上の注意

- 1) 本商品の使用時の推奨適正圧力は、0.7～1.0MPaですので、その圧力値内で使用して下さい。また、2.0MPa以上で使用すると破損の恐れがあります。
- 2) 散布作業は、立地、風（風向と強弱）、栽培状況（品種、生育、繁茂）、使用農薬等を十分考慮して、ドリフト（漂流飛散）の低減と防止に配慮して行って下さい。
- 3) 本商品をしっかりと保持し、後退散布と同様に、十分注意して散布して下さい。

※この噴口は三重県科学技術振興センター農業研究部との共同研究によるものです。

※カイガラキラーST（R3000、半条型）は、一部販売できない地域がございますので、予めご了承下さい。

### 【販売元】

### 【製造元】



**ヤマホ工業株式会社**

本社・工場 〒649-1442 和歌山県日高郡日高川町江川280-1  
TEL. 0738-53-0321 / FAX. 0738-53-0929  
URL : <http://www.yamaho-k.co.jp>